



からんころん便り

2018年2月号
第83便

三島町観光協会『からんころん』から
三島町民・三島ファンの皆さまへのお便り

からんころんニュース

① 第46回雪と火のまつりのお知らせ



三島町が誇る国指定重要無形民俗文化財「サイの神」は、川井地区の高さ約20m、滝谷地区の十字型、そして小学校・中学校・四倉の子どもたちが作る合計5本が再現され、18時に点火されます。

三島町が誇る国指定重要無形民俗文化財「サイの神」は、川井地区の高さ約20m、滝谷地区の十字型、そして小学校・中学校・四倉の子どもたちが作る合計5本が再現され、18時に点火されます。



「山木屋太鼓」による和太鼓のライブステージは、17時・18時半の2回行われます。どうぞお楽しみに！

ステージイベントは16時から吉本興業所属のペンギンナッツのお笑いステージと、川俣町を拠点に活動する



当日のまつり会場では各伝統行事の再現やステージイベント、飲食ブースでのグルメをお楽しみください。

雪と火のまつりにお越しください！！

※会場周辺の土地所有者のご協力により、雪を固めた臨時駐車場を設けていますが、毎年駐車スペースが足りない状況です。そのため町内の臨時無料バス(2/2発行お知らせ版参照)の利用にご協力ください。



からころん茶屋《2月》



寒い日には大根がたっぷり入った温かいけんちん蕎麦はいかがですか？けんちん蕎麦は3月までですよ。

日時	オーナー	メニュー
10・11日 11時～14時	みやした 蕎麦と豆腐の会	ざる蕎麦・けんちん蕎麦 (手作り豆腐付き)
24・25日 11時～14時	みやした 蕎麦と豆腐の会	ざる蕎麦・けんちん蕎麦 (手作り豆腐付き)



三島町関連のイベント情報



2/10	第46回雪と火のまつり (町民運動場)
2/22・23	三島町現地移住相談会“町で働く” (町内)
2/24	すってんころりんピック (町営スキー場)
2/24・25	田舎暮らし体験ツアー (間方地区)
3/4	ひな流し (滝原地区)
3/13・14	三島町現地移住相談会“町で暮らす” (町内)
3/14	地域おこし協力隊活動報告会 (町民センター)
3/17・18	第17回全国編み組工芸品展 (山びこ) 第36回三島町生活工芸品展 (生活工芸館)
4月中下旬	第5回カタクリさくらまつり (大林ふるさとの山)



スタッフのつぶやき



今年も雪景色を見る&撮影のために様々な国から観光客が訪れてくれています。雪国に住み雪が珍しいことではない私でも、雪(景色)はキレイだな～と感じます。

ところで、この2年間はかなり雪の少ない年でしたが、今年は例年並みぐらいの降雪量になっているそうです。雪がキレイなことは確かですが、そこで暮らす人にとっては別の面があり手強い相手ですよね。生活するためや家・蔵・車庫が壊れないための除雪(今年の雪で家の下屋を壊してしまいました)、冷え込みによる水道の凍結。そして大雪などによる停電や頭上からの落雪などは、時として生死にかかわることに。。。

若い私でも大変なのに高齢者の一人暮らしは本当に大変だと思います。雪国で高齢化が進む地域は、この冬をいかに安全・安心、そして楽しく暮らしていけるかを考えていくのが大切なんじゃないかな～って思います。【三浦】

三島町観光協会・観光交流館「からんころん」

☎0241-48-5000 事務局員：三浦・細堀・栗城
観光協会ホームページ、ツイッター、フェイスブック
で日本全国・全世界に向けて情報発信中!!

JR只見線&新幹線で行く 「東京下町情緒を楽しむ浅草ツアー」

3/3 (土) ~ 3/4 (日)

今年の1泊2日ツアーの行き先は「浅草」です。

1日目は「浅草観光」、隅田川沿いの夜景を
楽しめる「屋形船での夕食（飲み放題付き）」、

2日目は、自由行動の予定です。ご希望の方は
「柴又観光」へ引率スタッフが同行します。



1、スケジュール

3/3 (土) 7:32 会津宮下駅発⇒会津若松駅⇒郡山駅⇒上野駅⇒浅草駅着・自由行動

18:00 夕食「屋形船での夕食・飲み放題付き」は、お台場とスカイツリーで停泊するコースです。

宿泊先「ホテルニュー魚眠荘」は、3~4名、相部屋、男女別、和室となっております。

3/4 (日) 宿にて朝食→自由行動 柴又観光をご希望の方は、商店街散策、柴又帝釈天へ。

13:00 上野駅集合 14:06 上野駅発⇒郡山駅⇒会津若松駅⇒18:40 会津宮下駅着・解散

2、参加費用：大人 25,000 円

費用に含まれるもの	費用に含まないもの
往復鉄道運賃、1日目夕食代、 2日目朝食代、宿泊費、旅行保険代	その他の飲食代、都内地下鉄運賃 (当日自己負担)

※通常料金大人ひとり 35,000 円のところ

上記の目的から、只見線を含む鉄道運賃の一部を観光協会で負担します。

参加者定員に達しました！

お問合せありがとうございました。

今後も「只見線利用促進ツアー」を企画します。

